

**枝払い** 6mの丸太に差し込まれた30本の枝を素早く正確に切り落とす。

上位は1本1秒以内!

伐倒直後の退避場所や切り口も採点対象。

**伐倒** 直径30cm 高さ16mの丸太を3分以内に目印の方向へ倒す。

このくらいだぞ

丸太を自前で用意し練習する選手も。

競技に挑む選手たちは、アスリート並みの生活で、日頃の鍛錬を欠かしません。

最後の表彰式では、笑いあり、涙あり。

次の競技に向けた丸太の準備。

それが林業界全体の安全への意識と技術の高め、日本林業を元気にする力となるのです。

ゼロ受ていこう、ヨン!

伐倒方向ヨン!!

1mmを競う判定を素早く行う。

大会に向け、審判講習会も開催されました。

そして忘れてはならないのが、競技を支える審判団の存在です。

この大会で重要なのは、勝ち負けだけではありません。

腕力のない分は、技でカバーします

たのしい女性選手も。

参加することで、チェーンソー技術を論理的に学び、自分の技量を客観的に評価できる。

私も次はあの舞台へ...

球児達が甲子園を目指すように、林業従事者はJLCCを目指す!! 皆さんにも是非、ご声援をお願いします。

まぐれはない!

心に残った審判団長の言葉

**おん** **びん**

作: 平田美紗子

第2回 JLCC 日本伐木チャンピオンシップ

40年以上の歴史を持つ世界大会(WLCC)へ出場できます。

国内大会(JLCC)を勝ち抜いた選手は、

競技で一番の基本安全規則を満たす装備に身を包む。

伐木チャンピオンシップ、それはチェーンソー作業の安全・正確・スピードを競う大会。

世界を目指す!

いつも山中でうなるチェーンソーが、2年に一度

ガッ!

**丸太合せ輪切り** 傾けた丸太を垂直に切る。下と上から切り込みを入れ、段差が小さいほど高得点。

**ソーチェン着脱** ソーチェン(刃)を交換する早さを、0.1秒単位で測定。

刃かを落とすと減点。

大会競技は全5種目。丸太を切る際のミリ単位での正確性や、安全に対する意識等を採点し、合計点を競います。

**接地丸太輪切り** 地面に置いた丸太を垂直に切る。

接地面が隠されて見えない中、切り残り5mm以下をねらう。地面を切ると一気に0点に。

競技の合図で、インパクトが強い盛り上げます。

えー、とヨメの作ったおにぎりです。

競技前に何を食べて気合を入れましたか?

# 日本伐木チャンピオンシップ(JLC)



出場選手全員集合



被災直後に参戦したチーム熊本

なぜ大学院生が伐木チャンピオンシップに?との問いに、「この競技に取り組む事でチェーンソー技術を論理的に学べるということ、自分自身で確かめたかった。」と即座に答えた飛田選手。腕力が小さい分ふるうチェーンソーも小型ながら、巧みな技術で12位に入賞し、見事自らの持論を証明しました。



飛田選手 丸太合せ輪切り

飛田京子選手  
東京大学 農学生命科学研究科

唯一の女性選手



第2回目となる日本伐木チャンピオンシップ(JLC)が5月21・22日に青森県青森市で開催されました。晴天に恵まれた二日間、全国から集まった31名の選手達が、チェーンソーの技術を競い合い、会場には延べ1,500名の観客が集まり声援を送りました。

# 世界伐木チャンピオンシップ(WLC)

## 世界大会出場選手

①前田智広 (青森県)  
有限会社 前田林業



②工藤健一 (岩手県)  
工藤正工業



③先崎倫正 (青森県)  
有限会社 マル先崎林業



前田選手が一番得意とする接地丸太輪切り

練習時間の確保が難しく、精神的に緊張していたという国内大会に対し、世界大会に向けては現在十分な練習時間が確保できており、しっかりと照準が定まっている様子です。周囲から世界大会30位以内と期待が高まる中、「自分としてはもっと上位を目指したい。」と頼もしいコメントをいただきました。

国内大会で二回連続チャンピオンに輝いた前田選手。しかし振り返っての自己採点は60点とかなり辛口でした。理由は目標とする1,600点に届かなかったこと。しかし、練習時間の確保が難しく、精神的に緊張していたという国内大会に対し、世界大会に向けては現在十分な練習時間が確保できており、しっかりと照準が定まっている様子です。周囲から世界大会30位以内と期待が高まる中、「自分としてはもっと上位を目指したい。」と頼もしいコメントをいただきました。

前田智広選手  
有限会社 前田林業

日本チャンピオン



世界伐木チャンピオンシップ(WLC)は1970年に第1回目の大会がハンガリーとユーゴスラビアの共催で開催されて以降、世界各地で2年に1度開催されてきました(第9回大会までは毎年開催)。第32回となる今回は、9月8〜11日にポーランドで開催され、世界約30ヶ国から約1000名の選手が出場して、チェーンソーの技術を競い合います。日本はアジアで唯一の出場国として、3名の選手が出場します。